

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
1	入札説明書	2	3 (10)	本工事は、臨時調査や特調単価に関する情報の提供希望が寄せられた場合、主たる資材について当該情報の提供を行う試行工事である。特調単価がとりまとまっているものの情報提供が可能なものの開示をお願いします。	「【別紙】特調単価」で開示します。 上記以外の特調単価については、入札説明書2項3(10)アの記載のとおりです。
2	入札説明書	4	4 (7)	主任技術者又は監理技術者を申請するにあたり、複数名での申請は可能でしょうか。	可能です。
3	入札説明書	4	4 (7)	特定建設工事共同企業体で申請する場合、配置予定技術者(主任技術者又は監理技術者)の申請は、代表者のみでよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
4	入札説明書	4	4 (8)	放射線管理責任者について、除染等工事共通仕様書(第12版)の中に、「放射線管理責任者は、他の除染等工事の放射線管理責任者と兼任可」とありますが、この工事にも適用されるのでしょうか。	貴見のとおりです。
5	入札説明書	4	4 (8)	放射線管理責任者について、様式3-2に記載のあるように複数名での申請は可能でしょうか。	貴見のとおりです。
6	入札説明書	4	4 (8)	放射線管理責任者に従事する者の資格で、放射線管理の実務経験(業務従事期間)が1年以上有することとあり、業務従事期間を確認できる書類として「契約書、仕様書等」を添付することと様式3-2に記載があります。所属会社の経歴証明印付きの経歴書は「確認できる書類」として有効でしょうか。	確認出来る書類として、所属する会社の代表者の押印した経歴書を添付して下さい。
7	入札説明書	4	4 (9)	品質証明員について、他工事で品質証明員として登録しているものを、本工事における品質証明員としての兼務登録することは可能でしょうか。	可能です。
8	入札説明書	4	4 (9)	品質証明員に従事する者の資格は10年以上の現場経験を有するとあり、品質証明員の現場経験年数を証明する書類として、所属会社の経歴証明印付きの経歴書は「判断できる書類」として有効でしょうか。	有効です。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
9	入札説明書	7	7. (6). ア	記載する施工実績の件数は、4(6)に掲げるア、イ又はウごとに1件でよい。とありますが、ア、イ、ウの中から1件でよいとの理解でよろしいですか。	貴見のとおりです。 正誤表により訂正し、入札説明書を再掲します。
10	入札説明書	8	7. (6). ウ. (ア)	I の提案について、「(輸送に関するものについてはⅢに記載すること。）」とありますが、フレコンの積み込み・積み下ろし作業や容器破損時の詰替えまでは、I の提案に含まれるという理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
11	入札説明書	8	7. (6). ウ. (ア)	Ⅱ. 地元への配慮に関する提案について、ここでいう「地元」とはどの地域を指すのでしょうか。	福島県内を想定しています。
12	入札説明書	8	7. (6). ウ. (ア)	VII. 盛土等工事の早期着工、早期盛土開始を考慮した、工程管理、資機材確保、作業員確保に関する提案について、ここでいう「盛土等工事」とは、特記仕様書p19-22の「第5節 盛土造成工事 1～8」のことを示すのでしょうか。	貴見のとおりです。
13	入札説明書	8	7. (6). ウ. (ア)	VII. 盛土等工事の早期着工、早期盛土開始を考慮した、工程管理、資機材確保、作業員確保に関する提案について、ここでいう「盛土等工事」とは、数量総括表および本工事費内訳書にある【再生資材盛土等工事】のことを示すのでしょうか。	貴見のとおりです。
14	入札説明書	8	7. (6). ウ. (イ)	技術提案書の作成にあたり、装飾文字を使用しないこととありますが、「下線」は使用可能でしょうか。	可能です。
15	入札説明書	9	7. (9)	競争参加資格確認資料のヒアリングについて、「共同企業体の場合は1社につき2名まで参加を認める」とありますが、単体もしくは2社による共同企業体の場合は、5名までの参加が可能であり、3社による共同企業体の場合は、2名×3社＝6名まで参加が可能という理解でよろしいでしょうか。また、参加者についてJV代表社のみで構成することは可能でしょうか。参加者について制約がある場合にはご教示ください。	正誤表のとおり、ヒアリングは実施しません。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
16	現場説明書	2	3 (3)	建築工事の共通仮設費と現場管理費の率の算出に用いる工期(月数)をご教示願います。	5ヶ月を想定しています。
17	現場説明書	4	11	「再生資材化施設から再生資材盛土等工事用地への再生資材の運搬に係る工事従事者のうち運転者については、帰還困難区域において、除去土壌又は汚染廃棄物を収集、運搬又は保管する除染等業務(廃棄物収集等業務)として、一人一日あたり6,600円とする。」とありますが、遮へい土のうや覆土盛土材を運搬する運転手には支給されないのでしょうか。	帰還困難区域内での作業は特殊勤務手当の対象となります。作業時間が1日4時間未満の場合は10分の6の支給となります。
18	現場説明書	5	14. 1)	「線量低減措置が必要な場合」とありますが、想定されている線量限度値をご教示願います。また、例えば平均〇.〇μSv/h以下、といった目標値もあれば合わせてご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
19	現場説明書	5	14. 6)	盛土材の品質調整とは、物理的調整(粒度、含水比)及び化学的性状調整(pH、土壌溶出量)と理解してよいでしょうか。	含水比等の品質調整が必要となった場合には別途協議となります。
20	現場説明書	5	14. 7)	環境安全性(特性有害物質等)に係る品質は、「土壌汚染対策法に基づく基準を活用」とあります。ここでいう「活用」とは、同法に準拠するとの理解でよいでしょうか。	貴見のとおりです。
21	現場説明書	5	14. 7)	上記質問において、回答が「同法に準拠」となった場合、除去土壌の汚染のおそれを推定する情報が必要となりますが、提示頂けますでしょうか。	現場説明書に記載のとおりです。
22	現場説明書	5	14. 7)	環境安全性に係る品質の確認について、特定有害物質の溶出及び含有量、ダイオキシン類及び油汚染の検査については、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	契約締結後、別途協議となります。
23	現場説明書	7	16.5)	「詰替えを行った大型土のう袋は放射能濃度及び重量の測定結果を新タグに記載し、結束すること。」とありますが、新タグの仕様は決まっているでしょうか。決まっている場合は仕様を開示してください。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
24	現場説明書	7	16. 7)	遮蔽土のうの環境安全性(特性有害物質等)に係る品質は確認する必要がありますでしょうか。また、この回答が「必要」の場合、土壌汚染対策法に準拠するのでしょうか。準拠した場合、遮蔽土のうに入っている土壌の汚染のおそれを推定する情報が必要となるが、提示頂けないでしょうか。	除染等工事共通仕様書(第12版：令和元年9月改定版)に準拠します。
25	現場説明書	7	18. 1)	工事都合でゲート管理時間(9:00～17:00)を超え、ゲート管理要員が必要な場合は、率分の現場管理費での対応とする。とありますが、要求水準書2-1に再生資材化処理施設の稼働時間が8時間/日とあり、稼働に伴う準備・片付け時間および入場・退出時間があるために、再生資材化処理施設の稼働時間の前後(例えば、再生資材化処理施設の稼働時間を9:00～17:00として、その前後1時間を準備・片付け時間とし、さらにその前後1時間(7:00～8:00および18:00～19:00)を入場退出時間とする)でゲート管理要員が必要になるかと思えます。この時間についても、現場都合として、ゲート管理要員の配置費用を現場管理費率分に対応する必要があるのでしょうか。それとも除去土壌等の運搬作業においての記載でしょうか。	共通仮設費率分に対応となります。 正誤表により訂正し、現場説明書を再掲します。
26	現場説明書	7	18. 2)	交通誘導員の数量については当初設計に計上していない。とありますが、数量総括表および本工事費内訳書に交通安全管理が計上されております。数量総括表および本工事費内訳書にある数量にはゲート管理要員が含まれていないとの理解でよろしいのでしょうか。	交通誘導員については当初設計に計上しています。正誤表により訂正し、現場説明書を再掲します。 また、ゲート管理要員については、回答No.25を参照して下さい。
27	特記仕様書	3	5(1)	「飯舘村に保管されている放射能濃度5,000Bq/kg 以下の除去土壌」の確認方法は、要求水準書P.2-1の表2-1の方式で4箇所平均の線量率に対して、フレキシブルコンテナの放射能濃度簡易測定手順の係数を乗じて求める(例えば林野庁別紙6-1)という理解でよろしいでしょうか。また、確認場所は要求水準書添付資料2では荷下ろししてからということなので、要求水準書添付資料1のフレコン仮置ヤード(新設)で行うという理解でよろしいでしょうか。	破袋前に4点を測定し、5,000Bq/kg以下であることを確認します。 詳細については、契約締結後に別途協議となります。
28	特記仕様書	3	5. (2) (3)	「移送」は、飯舘村ゲート北、西および蔵平ゲート②内における除去土壌等の移送。「輸送」は前記ゲート外からゲート内への輸送と考えてよろしいでしょうか。	特記仕様書に記載のとおりです。
29	特記仕様書	5	第1章3(4)3)	「覆土材の盛土完了後、農地畦畔を整備する。」とありますが、畦畔用の土の材料は覆土材と同じという理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
30	特記仕様書	7	第1章7.	本工事の2. 3. 4工区に設置する場内道路について、道路構造令に準拠する必要がありますでしょうか。	場内道路については道路構造令に準拠する必要はありません。
31	特記仕様書	12	第2章第1節1	本工事の盛土造成工事を行うにあたり、開発許可申請を行う必要はありますでしょうか。	開発許可申請を行う必要はありません。
32	特記仕様書	12	第2章第1節1	本工事の盛土造成工事を行うにあたり、河川協議を行う必要はありますでしょうか。	河川協議は必要となります。
33	特記仕様書	12	第2章第1節1	本工事の2. 3. 4工区に設置する擁壁について、建築確認申請を行う必要はありますでしょうか。	擁壁については、建築確認申請を行う必要はありません。
34	特記仕様書	13	第2章第1節3(12)	「工事用地の周囲に仮囲い等を施工」とありますが、仮囲いは数量総括表34頁にある万能鋼板を用いた柵の設置撤去を指すという理解でよろしいでしょうか。	仮囲い等については必要に応じて設置するもので、万能鋼板による柵は、コミセン北ストックヤードに設置するものです。
35	特記仕様書	13	第2章第1節5(3)	「厳寒期は、仮置場からの除去土壌の輸送を実施しない」とありますが、他の現場作業も実施しないという理解でよろしいでしょうか。	仮置場からの除去土壌の輸送のみを対象としています。他の現場作業については制約はありません。
36	特記仕様書	13	5. (3)	輸送道路等が凍結する厳寒期は、何月何日から何月何日の期間と考えればよろしいでしょうか。	気象状況により判断します。
37	特記仕様書	17	第4章 第2節 1.	小テントの床面下部には遮水シートが敷設されていますが、基礎およびアスファルト施工時の遮水シートの取り扱いについてご教授ください。	遮水シートを存置し、その上に基礎およびアスファルト舗装を施工します。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
38	特記仕様書	18	第4章 第2節 2.	大テントの床面下部には遮水シートが敷設されていますが、コンクリート床施工時の遮水シートの取り扱いについてご教授ください。	回答No.37を参照して下さい。
39	特記仕様書	19	第4章第4節1(2)	「粒径125mm 以上粒径300mm 以下の土壌等については、盛土時に監督職員と協議のうえ、実施すること。」とありますが、何を実施するのでしょうかご教示願います。	盛土材として使用するまで異物等の混入がないように適正に保管します。
40	特記仕様書	19	第4章第4節1(3)	上述(2)の内容と重複しているように読めますが、どのような違いがあるのかご教示願います。	(2)は分別処理についての記載、(3)は分別後の保管について記載しています。
41	特記仕様書	19	第4章第4節1(4)	異物に対する重量と放射能濃度測定の記事とタグ付けは、耐候性大型土のう袋(ポリ2重内袋)を用いて行うという理解でよろしいでしょうか。	契約締結後、別途協議となります。
42	特記仕様書	19	第4章第5節1(2)2)	「②放射能対策マニュアル」は、後述の第9節環境モニタリングの表2に示す計測項目のうち、放射能濃度を測定するものに対して、具体的なデータ取得手順と閾値を超えた場合や濃度が上昇する傾向など異常を検知したときに監督職員に連絡するといった対処方法を文書化するという理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
43	特記仕様書	21	8. (11)	「盛土面が凍結や大雨後の含水比が高い場合、盛土を行わないこと」とあるが、凍結あるいは高含水状態の土壌を除去したうえで盛土を行うことは可能でしょうか。	凍結融解後や大雨等の影響で盛土する盛土面の含水比が高い場合には、品質を確保出来ないため、盛土は行いません。
44	特記仕様書	22	8. (15)	覆土材による盛土厚は50cm以上でよいでしょうか。	特記仕様書p3 5.用語の定義(5)に記載のとおりです。
45	特記仕様書	23	第8節(1)1)および3)	除去土壌の輸送及び移送は、10tダンプトラックで運搬され、対象物の上部には飛散防止シートが掛けられていないと考えてよろしいでしょうか。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
46	特記仕様書	23	第8節(1)1)および3)	厳寒期は、仮置場からストックヤード・再生資材化施設までの輸送は中止となるが、ストックヤードから再生資材化施設までの移送は行われると理解してよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
47	特記仕様書	23	第8節(1)2)	「破損がある場合には」の破損の定義についてご教示願います。たとえば、補修シールで対処してあるものは破損には当たらない、内袋が2つとも裂けておりそのうえ土のう袋に20cm以上の裂け目があるものを破損とする、など。	大型土のう袋に破損がある場合とは、内袋が健全でも外袋に20cm以上の裂け目があるものを対象とします。
48	特記仕様書	23	第8節(1)2)	「破損がある場合には～詰め込むこと。」で用いる耐候性大型土のう袋の外径は通常のものより一回り大きなものを用いて、破袋せず破損したフレコンごと詰め込むという理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりですが、詳細は契約締結後、別途協議となります。
49	特記仕様書	23	第8節(1)4)	「輸送及び移送車両には搬送中の大型土のう袋内袋水の溢水にそなえて、溢水対策を施すこと。」とありますが、仕様の決まりがあればご教示ください。また、その費用はどこに計上されていますでしょうか。	溢水対策費は当初計上していません。必要に応じて別途協議となります。
50	特記仕様書	23	第8節(1)5)	「再生資材をダンプトラックにて運搬する場合において、ダンプトラック荷台から再生資材が落下しないよう、荷台に対策を施すこと。また、公道を走行する際には、荷台に飛散防止用のシート掛けを行うこと。」とありますが、仕様の決まりがあればご教示ください。また、その費用はどこに計上されていますでしょうか。	シート掛けの費用は共通仮設費率に含まれます。
51	特記仕様書	24	表2	地下水の水質の計測が挙げられていますが、対象地の土質柱状図(帯水層が確認できるもの)を提供して頂けないでしょうか。	参考図7として、推定地質縦断面図を追加し再掲します。水位は季節により変動すると想定しています。
52	特記仕様書	26	第6章 1 (1)、(2)、(3)	「搬出時でのフレコンに結束されているタグの記載内容を確認し、記録として保存」、「再生資材化施設でフレコンを受け入れた時点においてもタグ情報等を確認し、日報として保管するとともに監督職員に提出すること。ストックヤードでフレコンを詰め替えた場合も同様とする。」、「再生資材化を行った除去土壌を引き渡した担当者及び当該除去土壌の引渡しを受けた担当者の氏名並びに当該運搬車の自動車登録番号又は車両番号について、日報として保管するとともに監督職員に提出」とありますが、具体的な記録、保存、提出方法は監督職員と協議という理解でよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。

令和2・3・4・5年度飯館村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
53	特記仕様書	26	第6章 1. (5)	重量の測定頻度は、ベルトコンベア搬出の場合はベルトスケール、ダンプトラック搬出の場合は車両毎、放射能濃度の測定頻度は、要求水準書P2-9に記載されているように、日々処理開始直後の土壌を対象として1回(2m3程度)/日を測定すればよろしいでしょうか。	貴見のとおりです。
54	数量総括表	25	遮蔽土運搬工	「比曽内ストックヤード」は飯館村ゲート西よりも西側、つまり帰還困難区域外でしょうか。「長泥内ストックヤード」は、コミセン北、曲田A、曲田B、曲田Eのすべてを指すのでしょうか。	比曽内ストックヤードについては貴見のとおり、比曽地区東側仮置場です。 長泥内ストックヤードについては、コミセン北、曲田A、B、Eの他、ストックヤード①、ストックヤード②（ともに既設）があります。 長泥内ストックヤードの位置については図1に追加し、再掲します。
55	要求水準書【および】		工事期間	要求水準書1-2の第1節計画概要1.基本事項に工事期間が契約締結日の翌日～令和6年3月31日と記載されておりますが、要求水準書1-4の4.再生資材化処理工事期間が31か月となっております。契約締結日が令和2年6月1日とすると、再生資材化処理工事終了から15か月程度の期間がありますが、この期間で環境保全工やストックヤードの復旧工事等を行うとの理解でよろしいでしょうか。	再生資材化処理工事期間を31か月として、再生資材盛土等工事及び施設の撤去工事期間等を含めた工期を46ヶ月としています。
56	要求水準書	1-2	1)設計、建設工事	建設工事に②建築工事及び建築設備工事がありますが、この費用が、本工事費内訳書の「諸経費対象外項目」に計上されております。この②建築工事及び建築設備工事のみが「諸経費対象外項目」に計上されている理由をご教示願います。	公共建築工事積算基準に準拠して積算をしています。
57	要求水準書	1-3	3)解体・撤去工事	受注者は、再生資材化処理工事終了後に、既設の大型テント及び受注者が設置したすべての施設の解体・撤去を行うこと。とありますが、本工事費内訳書に、大テント等の解体・撤去費用がありません。これらの費用は受注後の協議対象との理解でよろしいでしょうか。	大テントの撤去については、諸経費対象外項目に計上しています。
58	要求水準書	1-8	10)	土壌汚染対策法の第4条の届出は対象となりますでしょうか。対象の場合、既に届け出が済んでおり、調査命令を受けなかった、又は区域の指定を受けなかったという理解でよいでしょうか。	届出対象であり、既に届出済みです。
59	要求水準書	2-6	第2章 第1節 7. 機器構成	1)で示されている主要な機器は、遠隔操作を可能にすると記載されてあります。遠隔操作を実施するには、集中監視室を設ける必要があります。現場敷地内であれば任意の場所に設置しても問題ないでしょうか。	主要な機器は、必要に応じて切替方式により遠隔操作と機側操作が可能な設備を想定しています。 なお、集中監視室の設置は想定していません。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
60	要求水準書	2-9	第2章 第5節	放射能濃度測定設備に関し、基準となる測定方法はありますでしょうか。	入札参加者において適正に検討して下さい。
61	要求水準書	3-5	第3編第2章 第2節 4)	盛土造成用の再生資材として不適切なもの、はどのようなものをお考えでしょうか。	特記仕様書p19 第4章施工 第4節再生資材化処理工事 1.再生資材化処理(2)に記載のとおり、金属、可燃物等です。詳細については契約締結後、別途協議となります。
62	要求水準書	添付資料1		添付資料に記載されている「フレコン仮置ヤード新設」の設置位置を変更することは可能でしょうか。	入札参加者において適正に検討して下さい。
63	要求水準書	添付資料1		運搬車両等の入場ゲートの指定位置はあるのでしょうか。それとも任意で決定してもよいのでしょうか。	再生資材化処理ヤードの西側、南側、東側に1箇所ずつ既存の入場ゲートがあります。詳細については契約締結後、別途協議となります。
64	本工事費内訳書	353		280号代価表について、鋼板賃料の供用日数は720日か930日のどちらでしょうか。ご教示願います。	720日です。訂正し、本工事費内訳書を再掲します。
65	本工事費内訳書	356		283号代価表について、大型土のう工製作・設置撤去に使用する土のう袋が幅48×長62cmとなっておりますが、耐候性大型土のう袋(2t用 径110×高110cm 長期仮設(3年対応))ではないでしょうか。	貴見のとおりです。訂正し、本工事費内訳書を再掲します。
66	本工事費内訳書	全般		資材単価の採用年月をご教示願います。	令和2年4月単価とします。
67	本工事費内訳書	全般		建設機械の損料は、建設機械等損料表の令和元年度版(2019年度版)か令和2年度版(2020年度版)のどちらを採用するか、ご教示願います。	平成31年度版建設機械等損料表を適用しています。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
68	図面	4,5,6		図面名の小テントは、大テントの誤りではないでしょうか	貴見のとおりです。 訂正し、図4, 5, 6を再掲します。
69	図面	参-4、 参-5、 参-6		図面名の大テントは、小テントの誤りではないでしょうか	貴見のとおりです。 訂正し、参-4, 5, 6を再掲します。
70	その他			中間貯蔵施設関連工事と同様に、通常のお盆や正月休み以外にお彼岸時に休工を行うようなことはありますでしょうか。	地元との調整を含めて、契約締結後、別途協議となります。
71	入札説明書	2頁	3 (10) ア	本工事での、見積徴収結果に基づく特調単価の公表をご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。
72	入札説明書	2頁	3 (10) ア	環境省福島地方環境事務所6F 閲覧コーナー(6F 受付脇)において「環境省福島地方環境事務所が定める資材一覧」については令和2年4月1日以降に公告される工事に採用されるのでしょうか。ご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。
73	現場説明書	7頁	19, 4)	間接費には復興係数(共通仮設費 1.5、現場管理費 1.2)を乗ずるについては、建築工事(建築工事及び建築設備工事)についても適用されると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	貴見のとおりです。
74	本工事内訳書	全般	--	本工事における、材料単価の採用年月をご教示願います。	回答No.66を参照して下さい。
75	本工事内訳書	全般	--	積算にあたって「建設機械等損料表」の平成31年度版を使用されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.67を参照して下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
76	本工事内訳書	154頁	82号代価表	諸雑費の対象は、材料および労務の合計と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
77	本工事内訳書	15頁	---	河川吐出接続柵、箱型マンホール 1200形、H=2.1 B=1.2 ～ H=3.3 B=1.2 及び 1500形、H=2.4 B=1.5 ～ H=3.3 B=1.2 についての設置位置、設置詳細が確認できません。公示図面及び各々の設置詳細について公表をご教示願います。	設置位置については図面7、8、9を参照して下さい。 詳細図については図9-1, 2を追加し、再掲します。
78	本工事内訳書	253頁	181号代価表	耳芝W15cm、種子帯は材料費と施工費を含むものでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
79	本工事内訳書	253頁	181号代価表	耳芝W15cm、種子帯の施工歩掛について福島県土木部土木工事標準積算基準を準用するものでしょうか、ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
80	本工事内訳書	278頁	206号代価表	排水調節器は、420×300×H700 調節蓋(アクリル製t=10mm)含むと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
81	本工事内訳書	369頁	296号代価表	法面工 人力施工による植生工 植生シート工は標準品、施工規模は、500m <sup>2</sup> 以上1000m <sup>2</sup> 未満と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
82	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	15頁	4号代価表	土工事(市場) 根切りは、建築コスト情報と建築施工単価の二誌平均と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
83	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	15頁	4号代価表	法定福利費に相当する、新営補正率(1.0%)の対象項目は根切りと機械運搬費とするものでしょうか、ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
84	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	16頁	5号代価表	法定福利費に相当する新営補正率(1.0%)の対象項目は埋戻しと機械運搬費とするものでしょうか、ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
85	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	17頁	6号代価表	ダンプトラック 「その他」の率[(労+雑)×α]のαは20%で計上されていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
86	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	17頁	6号代価表	ダンプトラック 良好 の下位単価表の公表をご教示願います。	単価表は公表していません。
87	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	26頁	15号代価表	鉄筋加工組立費(市場)はRC壁式構造 階高2.8m相当 形状単純 と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
88	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	26頁	15号代価表	鉄筋加工組立費(市場)は土木コスト情報と土木施工単価の二誌平均 と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
89	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	28頁	17号代価表	中層混合処理工 その他(25%)の対象項目は労務、材料、機械の合計と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
90	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	4頁、5頁	---	建築工事(建築工事及び建築設備工事)における共通仮設費率および現場管理費率の算定に用いる工期=T(月数)について何ヵ月を想定されておりますか、ご教示願います。	回答No.16を参照して下さい。
91	本工事内訳書 (建築工事及び建築設備工事)	4頁、5頁	---	建築工事(建築工事及び建築設備工事)の共通経費算出において共通仮設費(率)に鉄骨工事補正が対象となると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
92	入札説明書	4頁 7頁	4(6) 7(6)ア	入札説明書4(6)に単体及び特定建設工事共同企業体代表としての入札参加資格として「ア、イ、ウのいずれかの実績を有すること」との記載がございます。一方、入札説明書7(6)ア 入札参加者(企業)の技術力(様式2)には「・・・記載する工事実績の件数は、4(6)に掲げるア、イ又はウごとに1件でよい」との記載とあり、4(6)の記載と相違します。様式2に記載する工事実績は、4(6)に記載の通りア、イ、ウのいずれかの実績1件でよいとの理解で宜しいでしょうか。ご教示願います。	回答No.9を参照して下さい。
93	入札説明書	4頁	4(7)	配置予定の技術者について質問いたします。 入札説明書に次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者(以下「主任技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること(特定建設工事共同企業体にあつては、いずれかの構成員が主任技術者等を本工事に専任で配置することで良い)と記載がありますので、申請時における配置予定技術者の記載は、特定建設工事共同企業体においても、1名で良いという理解でよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.3を参照して下さい。
94	入札説明書	4頁	4(8)	放射線管理責任者の実務経験(1年以上)の証明は、所属会社からの従事証明書としてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.6を参照して下さい。
95	入札説明書	4頁	4(8)	放射線管理責任者について質問いたします。 除染等工事共通仕様書1-1-4(2)には、放射線管理責任者を第1種放射線取扱主任者免状若しくは第2種放射線取扱主任者免状を有する者から選任する場合は、当該放射線管理責任者は受注者と直接的な関係にあることを必要としない記載されております。また、放射線管理責任者の要件として、第1種放射線取扱主任者免状若しくは第2種放射線取扱主任者免状を有する者又は次に掲げる専門教育機関等の講習を受けた者と既定されております。一方、入札説明書には、配置予定の放射線管理責任者については、直接的かつ恒常的な雇用関係を必要としないと記載されております。本工事においては、専門教育機関等の講習を受けた者を放射線管理責任者とする場合にも、直接的かつ恒常的な雇用関係を必要としないと理解してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
96	入札説明書	4頁	4(8)	放射線管理責任者について、貴省発注の同一又は近隣市町村における工事との兼務は可能と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
97	入札説明書	4頁	4(8)	貴省発注で放射線管理責任者の配置が必要要件とされた既完成工事に、監理技術者(放射線管理に必要な所定の専門教育機関等の講習を受けた監理技術者)として、工事全体及び放射線管理の統括を行い、1年以上の放射線管理業務を含む期間に従事していた場合、配置予定技術者(放射線管理責任者)の放射線管理の実務経験(放射線管理業務従事期間1年以上)として認定されますでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
98	入札説明書	4頁	4(9)	品質証明員に従事する者の資格は10年以上の現場経験を有するとあり、品質証明員の現場経験年数を証明するものとして「CORINS・経歴書等」と様式3-3に記載があります。この経歴書で、所属会社の経歴証明印付きの経歴書は「確認できる書類」として有効でしょうか。ご教示願います。	回答No.8を参照して下さい。
99	入札心得(様式1~5)	様式2		電子入札案件の電子入札方式での参加について質問いたします。入札心得 様式2は、提出する必要があるのでしょうか。もし必要な場合は、いつのタイミングで何部提出すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	電子入札での参加の場合は、様式2を入札説明書7(1)の提出時に1部提出して下さい。 紙入札で参加の場合は、様式3を同時期に1部提出して下さい。
100	入札説明書	8頁	7(6)	(イ)に「装飾文字を使用しないこと」と記載がありますが、装飾文字とは、①太文字、②アンダーライン、③文字の大きさ変更の①~③と考えてよろしいでしょうか。①~③のうち該当しないもの、他に装飾文字と想定されているものがございましたら、ご教示願います。また、提案書の中で、複数のフォントを使用することは構わないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	①太文字、②アンダーラインは装飾文字に該当しません。③文字の大きさ変更は装飾文字に該当します。また、複数のフォントの使用が可能です。
101	数量総括表	24~25頁		長泥内ストックヤード、比曽内ストックヤードという言葉がありますが、これらのストックヤードは、配布図面の位置図(1/24)で示されているストックヤード・工区等のどの位置が該当するものか、ご教示願います。	回答No.54を参照して下さい。
102	全般			新型コロナウイルスへの感染予防策として： 今後、政府の発令する緊急事態宣言に伴い、地方自治体の首長が外出自粛要請やロックダウンの措置を講じることが想定されます。また、現場の作業員に感染者が現出したような場合には、やむを得ず作業所を閉鎖しなければならない事態も想定されます。 これらの措置に伴い契約工期の延伸や請負代金額の増額が必要となった場合、「工事請負契約書(案)」21条1項や同24条1項に基づいて、工期の延伸、請負代金の変更は認めて頂けますでしょうか。ご教示願います。	そのような事態が生じた際には、別途協議となります。
103	全般			公告時に公開された書類(入札説明書、現場説明書、特記仕様書、数量総括表、要求水準書、図面、本工事費内訳書)に優先順位はあるのでしょうか。ご教示願います。	各々の書類の内容を確認して下さい。
104	全般			今回提示いただいた設計図書については、概略設計図と理解いたしました。詳細設計図については、入手時にご提供いただけるものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	詳細設計図については契約締結後、提供します。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
105	全般			入札説明書、現場説明書等に記載の「地元」については、どのような定義でしょうか。ご教示願います。	回答No.11を参照して下さい。
106	現場説明書	1	第1章2.	「また、明示されない施工条件、明示事項が不明確な施工条件についても、契約書の関連する事項に基づき受注者と発注者とが協議できるものとしている。」とは、数量総括表で「1式」と数量が明示され内訳書等の下階層で数量が明示されている工種について、その数量が変更された場合には、設計変更協議対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
107	現場説明書	1	第1章3.	「・・・契約書の関連する事項及び別紙リスク分担表に基づき・・・」とありますが、別紙リスク分担表が見当たりません。ご提示願います。	現場説明書に追加し、再掲します。
108	現場説明書	2	第1章3.(2)	「再生資材化処理に係る新たに設置する各設備の機械損料は、再生資材化処理期間17か月で償却する月単価として計上している。このため、再生資材化処理期間が17か月を超える場合の機械損料の計上は想定していない。」とは、要求水準書第1編第1章第2節1.に提示されている処理対象物量を再生資材化処理期間が受注者の責で延長、又は、短縮された場合は、設計変更の対象とならないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	17ヶ月は固定で変更ありません。
109	現場説明書	2	第1章3.(2)	「なお、再生資源化処理に係る新たに設置するは再生資源化処理機関17か月で償却する償却する月単価として計上している。このため、再生資材化処理機関が17か月を超える場合の機械損料(償却費)の計上は想定しない。」とありますが、今回の長泥地区はバックホウ、およびクレーン等の汎用機械については重機レンタル会社との取引実績もあり、多くの工種にて使用しますので、全てを買い取りにて計上するのは大変不経済であると考えます。再生資源化処理で使用する汎用機械を除く固定式機械(解砕機、ベルコン等)が対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	再生資材化処理に係る設備を対象としています。
110	現場説明書	2	第1章3.(3)	建築工事は「新営建築」の率での算定ですが、共通仮設費率と現場管理費率算定に用いる工期(T)が不明です。今回工事において算定に用いた工期(T)をご教示願います。	回答No.16を参照して下さい。
111	現場説明書	2	第1章3.(3)	建築工事は「新営建築」の率での算定ですが、共通仮設費算定には監理事務所設置の有無において補正することになっていますが、今回工事は監理事務所設置しないと判断してよろしいでしょうか。ご教示願います。	監理事務所の設置は想定していません。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
112	現場説明書	2	第1章3.(3)	現場説明書(P7)第1章19.4)に準じて、共通仮設費率:6.0%×1.5=9.0%、現場管理費率:23.6%×1.2=28.32%と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
113	現場説明書	2	第1章7.1)	「労働者確保に要する労働者宿舍の設置及び撤去に要する費用は、・・・設計変更の対象とする。」とあります。宿舍の維持管理費については、設計変更対象となるのでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
114	現場説明書	3	第1章8.	飯舘村長泥地区は積雪量は少ないが、極めて寒冷で道路面や工事用地面が凍結することが思慮されます。したがって、凍結防止や融雪対策も除雪の一環と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	必要となった場合には別途協議となります。
115	現場説明書	3	第1章11.	長泥地内(帰還困難区域)での遮へい土の運搬の工事従事者に対して特殊勤務手当を支払うと考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.17を参照して下さい。
116	現場説明書	5	第1章14.1)	「線量低減措置が必要な場合」とありますが、その対象は、盛土材として利用する再生資材そのものですか、それとも、盛土する場所ですか。ご教示願います。	盛土する場所を想定していますが、必要に応じて別途協議となります。
117	現場説明書	5	第1章14.1)	線量低減措置が必要な場合とありますが、判断する基準値はありますでしょうか。ご教示願います。	回答No.18を参照して下さい。
118	現場説明書	5	第1章14.2)	「盛土部に係る地盤改良等」とは、盛土の原地山地耐力の調査、及び、盛土に対する地耐力検討は実施されておらず、再生資材盛土により沈下する可能性があるかと解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
119	現場説明書	5	第1章14.2)	「現地精査」とは、「盛土部に係る地盤改良等」の必要性を判断するボーリング調査等と解釈してよろしいでしょうか。その費用は設計変更の対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要に応じて別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
120	現場説明書	5	第1章14.4)	「地質調査の内、ボーリング延長・・・実績に基づき・・・設計変更の対象」とありますが、数量総括表の間接工事費(積上げ)に当該の記載がありません。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要に応じて別途協議となります。
121	現場説明書	5	第1章14.7)	調査対象土壌は、除去土壌でしょうか、それとも、再生資材でしょうか。ご教示願います。	再生資材です。
122	現場説明書	6	第1章14.8)	要求水準書(P2-9)第2編第2章第4節3.③ロに「ふるい目は125mm程度」との記載で、300mmでの分別の指示がありません。粒径125mm～300mmの再生資材化過程での分別処理費用も、要求水準書(P4)第1章12.6)の「新たに設備を追加する場合」と捉え、設計変更の対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書p19 第4章施工 第4節再生資材化処理工事 1.再生資材化処理(2)を参照して下さい。
123	現場説明書	6	第1章16.4)	ここに記載の事項は中間貯蔵の実績から規定したものと思われま。比較的重い土嚢が多い場合は、過積載にならないように調整して積めますが、仮置場の状況によっては、軽いものが多く、一台当たりの積載重量が少なくなるケースもあります。よって、重量についても回転数と同様に、変更対象となりませんか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
124	現場説明書	7	第1章16.5)	「・・・詰替え・・・放射濃度測定及び重量の測定結果を新タグに記載し、結束する」に関しても、設計変更の対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
125	現場説明書	7	第1章16.6)	「緊急時に備えた体制整備及び緊急時対応において、費用が発生する場合には、別途協議のうえ、設計変更の対象とする。」とありますが、中間貯蔵工事にて行っている、大型土嚢から汚染水が漏れることを想定した遮水トレイ、溢水防止シート・ダンプシートの使用は標準として積算計上しますか。それとも設計変更の対象とし、積算には未計上でよろしいでしょうか。ご教示願います。	遮水トレイ、逸水防止シート、ダンプシートは積算未計上です。必要に応じて契約締結後、別途協議となります。
126	現場説明書	7	第1章18.	現在、飯舘村(北側)ゲート、飯舘村(西側)ゲートにゲート要員が配置されています。蕨平側の県道62号、及び、スクリーニング場設置予定の村道(蕨平～曲田)にゲート要員は配置されるのでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯館村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
127	現場説明書	7	第1章18.1)	ゲート管理要員費は現場管理費の率分とありますが、現場管理費(率分)のどの項目に該当するかご教示願います。	回答No.25を参照して下さい。
128	現場説明書	7	第1章18.1)	ゲート管理は、現場説明書(P2)第1章4.に言う「関係官公署その他関係するものから、・・・施工時間等の制約を受けた場合」に相当するのではないのでしょうか。ご教示願います。	関係官公署その他からの制約とは、道路管理者からの施工等の制約を示しており、ゲート管理については想定していません。
129	現場説明書	7	第1章18.1)	要求水準書(P2-1)第2編第1章第1節2.において、再生資材化処理施設の稼働時間は、8時間/日と指示されています。当該施設作業員は、朝礼等の準備・片付・スクリーニング・休憩等の時間を加味すると、入域から出域まで11時間以上必要となります。その矛盾についてご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
130	現場説明書	7	第1章18.1)	現在稼働している飯館村(北側)ゲート、飯館村(西側)ゲートの管理時間は9:00～17:00、但し、12:00～13:00は休止と考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	休止する時間は想定していません。
131	現場説明書	7	第1章18.1)	ゲート管理要員数は1箇所あたり1名(現状)でしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
132	現場説明書	7	第1章18.2)	交通誘導員とは、地元車等の一般車両優先の安全通行を確保するために、工事関係車両のみならず一般車両の交通誘導を行う誘導員と解釈すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	計上している交通誘導員は、一般車両等の第三者の誘導を想定しています。
133	現場説明書	7	第1章18.2)	「交通誘導員の数量については当初設計に計上していない。」と記載がありますが、数量総括表では記載されています。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.26を参照して下さい。
134	現場説明書	7	第1章19.4)	建築工事は「新営建築」の率での算定ですが、建築工事においても復興係数を乗じると判断してよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.73を参照して下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
135	特記仕様書	1	1	現場説明書(P1)3.において「環境省除染特別地域における除染等工事暫定積算基準(第12版:令和元年9月改定版)」を基本としているので、「除染等工事共通仕様書(第12版:令和元年9月改定版)」も追加準拠するものと解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
136	特記仕様書	2	4 (1)(2)(3)	(1)単価合意をするためには一式で表示されている工事項目の内容を明確にしなければ単価合意は不可能と思われます。一式で表示されている工事項目の開示(特に再生資源化処理設備工事)をしていただけないでしょうか。ご教示願います。	要求水準書を参照して、入札参加者にて適正に見積をして下さい。
137	特記仕様書	5	第1章3.(4)6)	本工事の範囲として輸送車両等の帰還困難区域外への退出時のスクリーニングが計上されています。数量総括表・内訳書には、敷鉄板等の資機材の返却時のスクリーニング・洗浄は計上されていますが、輸送車両のスクリーニングは計上されていないので、設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
138	特記仕様書	5	第1章4.(1)	再生資材は放射性物質として取り扱うのでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
139	特記仕様書	6	第1章4.(6)	スクリーニング施設は、ダンプが待機できるスペースがあまり無いので、交通渋滞やダンプの回転数が落ちるなどの問題点が予測されます。改善のための設計変更は認められるのでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
140	特記仕様書	13	第2章第1節 5.(1)	国の施策である月2回以上の土曜日の休業を遵守しなくてよろしいのでしょうか。ご教示願います。	受注者の就業規則等に沿ったもので構いません。
141	特記仕様書	17	第4章第1節1.(3)	架空線等上空施設の現地調査は、間接工事費(積上げ)技術管理費(5)特に技術的判断に必要な資料の作成に該当すると考えます。当初設計には計上されていないので、当該調査・報告は設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	工事に関わる現地調査は、受注者において適正に実施して下さい。
142	特記仕様書	17	第4章第1節3.(1)	「・・・精密な測量・・・」とは、間接工事費(率分)(2)①工事着手前の基準測量程度と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
143	特記仕様書	17	第4章第1節3.(1)	工事用地内の設計図書作成に使用した基準点・水準点をご指示いただけたらと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後に提供します。
144	特記仕様書	17	第4章第2節1.(1)	小テントの再利用部材種別・数量をご教示願います。	要求水準書に添付資料3を追加し、再掲します。
145	特記仕様書	17	第4章第2節1.(1)	支給材の整備や改良が必要になった場合は、設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要に応じて別途協議となります。
146	特記仕様書	17	第4章第2節1.(1)	テントの建築基準法に準拠した建築確認申請に対応する設計計算書作成・建築確認申請は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書p12 第2章本工事の遂行 第1節共通事項 1. 許認可申請に記載のとおりです。
147	特記仕様書	18	第4章第2節3.(2)	「既設の水路」とは、実証事業で設置した水路ではなく、ヤード造成前(平成30年5月)以前より設置されていた水路と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	現在ある既設水路が対象です。
148	特記仕様書	18	第4章第2節	再生資材化処理後の盛土用再生資材をストックしダンプに積み込むヤード、即ち、搬出用ベルコン先端のヤードの整備・撤去について記載がありません。設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	搬出用ベルコン先端のヤードの整備については計上していません。必要に応じて別途協議となります。
149	特記仕様書	19	第4章第4節1.(3)	「適切に保管」とは、どのような保管を想定されているのでしょうか。シート掛け・袋詰め等での保管が必要になった場合は、設計変更の対象と解釈してよろしいでしょうか。「適切な保管」する場所はどちらでしょうか。また、運搬が必要になった場合は、積込・運搬・荷降しが必要となり、その費用は設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	再生資材化ヤード内等の適正な場所において、降雨等に対する養生を想定しています。運搬については再生資材と同様です。なお、詳細については契約締結後、別途協議となります。
150	特記仕様書	20	第4章第5節3.	「盛土造成準備工事」を除染等工事と同様と解釈し、品質管理、及び基準は、除染等工事に準拠するものと解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
151	特記仕様書	20	第4章第5節3.(1)	「盛土造成の準備段階において発生した撤去物については、放射能濃度を測定し、受注者の責任で適切に処理すること。」とあります。指定場所までの運搬はできたとしても、処理方法が不明の為、受注者の責による処理はできません。具体的な方法等をご教示願います。また、放射能濃度の測定費用については、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
152	特記仕様書	20	第4章第5節4.(1)	「L型擁壁設置位置の地耐力等地盤調査」は当初設計に計上されていないので、設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要に応じて別途協議となります。
153	特記仕様書	20	第4章第5節5.(2)	積算基準の施工条件を成立させるための仮設道路(例えば、L型擁壁運搬用トレーラの現地までの搬入路)に関しては、計画立案後設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	仮設道路については任意施工です。 工事用道路については、契約締結後、必要に応じて別途協議となります。
154	特記仕様書	21	第4章第5節6.	本仕様書添付の設計図書には、湧水処理工、河川吐出接続工、用水路工、排水路工、県道側溝布設替、県道横断暗渠工等の施工可能な位置・高さの指示がありませんが、受注後構造物の位置に関するご指示があるものと解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
155	特記仕様書	22	第4章第5節8.(10)	「クロスラムシート等により仮キャッピング」は、当初設計に数量等が計上されておりません。設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
156	特記仕様書	22	第4章第6節(2)	「受注者は、再生資材化処理終了後、設計図書に従いストックヤードを撤去すること。撤去物は、放射能濃度を測定して問題のないことを確認したのち、受注者の責任で適切に処理すること。」とあります。撤去物の処分は現時点において、処分業者がいいため、施工者の責任においての処分は出来ないものと思われま。環境省殿としてのお考えをご教示願います。	回答No.151を参照して下さい。
157	特記仕様書	22	第4章第6節(2)	ストックヤードの撤去時に発生した撤去物の放射能濃度を測定することになっています。撤去物の放射能濃度の測定については、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
158	特記仕様書	22	第4章第7節(2)	「・・・設計図書に従いスクリーニング施設を設置すること。」とありますが、造成計画の縦横断図等の設計図書はご提示いただけるのでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
159	特記仕様書	22	第4章第7節(2)	「・・・設計図書に従いスクリーニング施設を設置すること。」とありますが、数量総括表、本工事費内訳書の該当箇所に記載のとおり、テント基礎・土間設置までと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	土工、アスファルト舗装までの計上としています。
160	特記仕様書	22	第4章第7節(2)	「汚染検査を実施するテント及び汚染検査により汚染が認められた場合に除染するための設備」とありますが、具体的にその規模・設備内容についてご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
161	特記仕様書	23	第4章第7節(4)	「受注者は、再生資材化処理終了後、スクリーニング場を撤去すること。撤去物は放射能濃度を測定して問題のないことを確認したのち、受注者の責任で適切に処理すること。」とありますが、撤去物の処分は現時点において、処分業者がいないため、施工者の責任においての処分は出来ないものと思われまます。環境省殿としてのお考えをご教示願います。	回答No.151を参照して下さい。
162	特記仕様書	23	第4章第8節	「・・・第1章総則5で提示した関連法令を・・・」とありますが、「総則7」の誤りであると解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。 正誤表により訂正し、特記仕様書を再掲します。
163	特記仕様書	23	第4章第8節(1)2)	汚染土壌大型土のう袋の確認には、クレーン等の揚重機械、及び、玉掛者・玉外者・確認要員等が必要となりますので、追加の大型土のう袋詰め込み作業とは別途設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
164	特記仕様書	23	第4章第8節(1)4)	「輸送及び移送車両には搬送中の大型土のう袋内袋水の溢水にそなえて、溢水対策を施すこと。」とあります。中間貯蔵工事にて行っている、大型土嚢から汚染水が漏れることを想定した遮水トレイ、溢水防止シート・ダンプシートの使用は標準として積算計上しますか。それとも設計変更の対象とし、積算には未計上でよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.125を参照して下さい。
165	特記仕様書	23	第4章第8節(1)5)	購入土運搬ダンプトラックや国交省・県発注工事の土砂運搬トラックにおいて荷台のシート掛けは実施されていません。長泥地区内のみの再生資材運搬車両に関してシート掛けを義務化するという事は、荷台シート、シート掛け架台、シート掛け労務費について別途協議のうえ設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
166	特記仕様書	23	第4章第8節(2)1)	本条での「ストックヤード」とは、図面1の位置図に示された長泥地区内のコミセン北ストックヤード等を指すのでしょうか。あるいは、現時点では特定された場所ではなく一般名称として遮蔽土をストックする場所と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	位置については回答No.54を参照して下さい。 除去土壌については長泥内ストックヤード、遮蔽土については比曽内ストックヤードを想定しています。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
167	特記仕様書	24	第4章第9節	本節での環境モニタリング対象は、要求水準書(P3-2～4)に記載されている再生資材化施設・ヤードを除く盛土工事エリアと解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
168	特記仕様書	24	第4章第9節 表2	計測地点において「施設周縁」の施設とは、2工区・3工区・4工区の3施設と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
169	特記仕様書	24	第4章第9節 表2	地下水の湧水処理集水柵、沈砂池からの放流水の放射能濃度の計測頻度が常時となっていますが、どのような測定条件(機器や方法)になりますでしょうか。仕様をご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
170	特記仕様書	24	第4章第9節 表2	運搬車両の内部に対し、表面汚染密度を月1回測定することになっていますが、全ての運搬車両が対象でしょうか。また、計測箇所の指定はありますでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
171	特記仕様書	24	第4章第9節 表2	周辺環境及び作業環境モニタリング期間は「盛土等工事中」とありますが、初期値の測定時期は盛土造成準備工事開始時、あるいは、再生資材盛土造成開始時でしょうか。ご教示願います。	盛土造成準備工事開始時です。
172	特記仕様書	24	第4章第9節 表2	周辺環境及び作業環境モニタリング期間の最終計測時期は、覆土材盛土完了後場内道路整備・水路整備工事完了時と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。ご教示願います。	工期末までを想定しています。 詳細については契約締結後、別途協議となります。
173	特記仕様書	25	第4章第10節1.	「県道62号線仮設橋梁」とありますが、本項で言う仮橋は県道62号の橋梁ではなく、本工事又は環境省関連工事の工事用車両専用の仮橋と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
174	特記仕様書	26	第6章1.(3)	「再生資材化を行った除去土壌」とは、再生資材化処理前の大型土のう袋に入った状態の除去土壌でしょうか、あるいは、除去土壌を再生資材化処理した後の再生資材でしょうか。ご教示願います。	除去土壌を再生資材化処理した後の再生資材です。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
175	特記仕様書	26	第6章1.(3)	除去土壌を引き渡した担当者及び引渡しを受けた担当者とは、具体的にどのような職種者を想定されているのでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に配置して下さい。
176	特記仕様書	26	第6章1.(4)	本項の記述は、特記仕様書(P24)第9節環境モニタリングと同じと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	同じではありません。 詳細については契約締結後、別途協議となります。
177	特記仕様書	26	第6章1.(5)	再生資材は、要求水準書において再生資材化処理前に除去土壌全数の放射能濃度測定により5,000Bq/kg以下の選別を行い、再生資材化処理後は日々2m <sup>3</sup> の抽出確認検査を実施するとされていますが、ここで再度再生資材全数の放射能濃度測定を行うのであれば、再生資材化処理の最終段階で再生資材の放射能濃度測定を行えば良いと思われま す。ご見解をご教示願います。	再生資材化処理後の放射能濃度測定について、全数実施は想定して いません。 要求水準書p2-1 第2編設計、建設工事に関する要件 第1章共通仕 様 第1節主要設備方式 3.設備方針 表2-1（または、要求水準書 添付資料2）を参照して下さい。
178	特記仕様書	26	第6章1.(5)	再生資材の重量測定、放射能濃度測定に関して、その設備、測定等の維持管理費等について当初設計には計上されていないので設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご 教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
179	特記仕様書	26	第6章1.(5)	重量測定の目的をご教示願います。	回答No.177を参照して下さい。
180	特記仕様書	26	第6章2.(1)	「除去土壌輸送から盛土完了までの放射性物質の流れに沿った一連の記録」とは、どのよ うな目的で何を測定する記録でしょうか。また一連の記録に係る費用についてどのように考 えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	再生資材の利用に係るトレーサビリティ確保の観点から、再生資材 に係る品質記録及び運搬記録を作成、管理することを目的とし、再 生資材化した量や品質等、保管した再生資材の量等及び運搬した再 生資材の量等に関わる記録を想定しています。なお、記録する項目 については契約締結後、別途協議となります。
181	特記仕様書	27	第6章3.	「情報担当者」とは、提出すべき書類・記録を一元的に管理し発注者との窓口となる者と解 釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において適正に配置して下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
182	特記仕様書	27	第8章	「モニタリングポストで計測している空間線量値をデジタル表示できる設備」は、当初設計には計上されていないので設計変更対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
183	数量総括表	全般		数量総括表では、建設工事のうち、再生資材化処理設備工事について、共通仮設費と現場管理費が計上されています。本工事費内訳書では、再生資材化処理設備工事に関して共通仮設費と現場管理費が計上され、さらに諸経費対象外として建築工事及び建築設備工事について、共通仮設費と現場管理費が計上されています。本工事費内訳書を正と考えるとよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
184	数量総括表	6	盛土造成準備工	除草材処理、立木類除去、草根腐食植物撤去の運搬に関して、大型土のう袋に詰めると300kg～1400kg/袋となり、人力での積卸ではなく、重機での積卸が適切ではないでしょうか。ご見解をご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
185	数量総括表	10	盛土造成準備工 草根腐植物撤去	袋詰めされた除去土壌重量は1.2～1.4t/袋(m <sup>3</sup> )と想定され、2tダンプトラックに6袋(m <sup>3</sup> )積載すると1.2×6＝7.2tとなり過積載となりますが、ご見解をご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
186	数量総括表	33	ストックヤード設置/排水 構造物工	排水構造物工は、数量総括表では工種行、本工事内訳表P30では種別行となっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	本工事費内訳書が正です。訂正し、数量総括表を再掲します。
187	数量総括表	33	ストックヤード設置/排水 構造物工	排水構造物工の下の作業土工、側溝工は、数量総括表では種別行、本工事内訳表P30,31では細別行となっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	本工事費内訳書が正です。訂正し、数量総括表を再掲します。
188	数量総括表	34	ストックヤード設置/仮設 工	仮設工は、数量総括表では工種行、本工事内訳表P30では種別行となっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	本工事費内訳書が正です。訂正し、数量総括表を再掲します。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事 質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
189	数量総括表	34、35	ストックヤード設置/仮設工	仮設工の下の敷鉄板設置撤去、柵の設置撤去、大型土のう、土木安定シート設置撤去、地盤補強工設置撤去、仮設暗渠管設置撤去は、数量総括表では種別行、本工事内訳表P30,31では細別行となっています。どちらが正しいのでしょうか。ご教示願います。	本工事費内訳書が正です。訂正し、数量総括表を再掲します。
190	数量総括表	54	諸経費対象外項目	本工事内訳書と本工事内訳書(諸経費対象外)は、それぞれ直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等が計上されていますが、本工事内訳書(諸経費対象外)は、数量総括表の中に、対応する項目がありません。どこに入力すればよいかご教示願います。	数量総括表の諸経費対象外項目として、一式で計上して下さい。
191	要求水準書	1-3	第1編第1章第1節2.3)	「・・・解体・撤去の対象施設として、建築物基礎及び土木・外構構造物は含まない」とありますが、数量総括表には「再生資源化ヤード(構造物撤去)」の項目があり、舗装版取壊し等が記載されています。解体・撤去の範囲についてご教示願います。	テント部分については建築に含まれています。建築物基礎及び土木・外構構造物については、再生資材盛土等工事に含まれています。
192	要求水準書	1-4	第1編第1章第1節4.	要求水準書(P1-1)工事期間として契約締結日の翌日(令和2年5月末あるいは6月初旬を想定)～令和6年3月31日(46ヶ月)と明示され、表1-2では31ヶ月となっています。その差は15ヶ月となります。工事・施工計画を策定し工事工程を作成する際に表1-2、並びに、表1-3は参考資料とするもので、工期を遵守することが命題であると解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.55を参照して下さい。
193	要求水準書	1-5	第1編第1章第2節2.	「工事用地境界での空間線量率を処理開始前と概ね同程度の水準に維持すること」とありますが、どの程度の数値に維持するべきか、基準はありますか。ご教示願います。	処理開始前のデータを确认后、別途協議となります。
194	要求水準書	1-6	第1編第1章第3節1.2)	「また、放射線管理責任者は他の除染等工事の放射線管理責任者と兼任可とする。」とあります。除染等工事以外の業務(福島県内における輸送工事監督業務等)の放射線管理責任者については兼任可能でしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
195	要求水準書	2-2	第2編第1章第3節2.2)	再生資材化処理工事に関する技術提案との比較表と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
196	要求水準書	2-9	第2章第5節	再生資材処理後の土壌の放射能濃度が、所定の濃度を超えていた場合の処理については、ご指示いただけるものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯館村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
197	要求水準書	2-10	第2編,第2章,第5節,1, ⑤,イ	除去土壌の表面線量と重量を計測とありますが、対象土壌から離隔距離を確保した全面測定ではなく、表面(局所)の線量を計測し、放射能へ換算するということでしょうか。ご教示願います。	回答No.60を参照して下さい。
198	要求水準書	4-1	第4編 第2節3.1)2)	「・・・放射能濃度測定を実施し汚染のないことを確認したのち、受注者の責任において適切に処理すること。」とありますが、撤去物の処分は現時点において、処分業者がいないため、施工者の責任においての処分は出来ないものと思われまます。環境省殿としてのお考えをご教示願います。	回答No.151を参照して下さい。
199	図面	1/24	位置図	曲田スクリーニングヤード東側に「炭平ゲート①」とあると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。 図1に追加し、再掲します。
200	図面	4/24、 5/25、 6/25		図面名は小テント断面図・矩計図ですが、断面図等は大テントの断面図等でしょうか。ご教示願います。	回答No.68を参照して下さい。
201	図面	参-4、 参-5、 参-6		図面名は大テント断面図・矩計図ですが、断面図等は小テントの断面図等でしょうか。ご教示願います。	回答No.69を参照して下さい。
202	本工事費内訳書	全般	再生資源化処理等工事 建設	破袋機・ベルコン等機械設備の基礎を計上する項目が見当たりません。どこに含まれているのでしょうか。また、未計上に付き、設計変更の対象とするということでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
203	本工事費内訳書	全般	資材単価 機械損料	本工事に使用する資材並びに機械器具損料等において提示された設計図書で判断できないことから、単価や損料を特別調査を実施されているものがある場合には、それぞれの名称及び各単価をご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。
204	本工事費内訳書	全般	資材単価	本工事で使用している材料費は建設物価(WEB建設物価含む)(南相馬)と積算資料(積算資料別冊含む)(南相馬)の二誌平均が採用されているものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
205	本工事費内訳書	全般	資材単価	本工事に使用する物価資料の採用年月をご教示願います。	回答No.66を参照して下さい。
206	本工事費内訳書	全般	機械損料	本工事に採用されている機械損料は「2020年度版建設機械等損料表」と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.67を参照して下さい。
207	本工事費内訳書	1～6	再生資材化処理設備	再生資材化処理設備の単価をご提示願います。	回答No.1を参照して下さい。
208	本工事費内訳書	9	16.1.1.5タンポトラックによる草木類の運搬	除草類削り取り(5cm程度)で表土を詰めた土のうの重量は1袋あたり1トンを超えます。16.1.1.5は可燃物を対象としておりますのでこれを16.1.1.1不燃物対象へ変更可能でしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
209	本工事費内訳書	12	浅層混合処理	浅層混合処理について、実際に施工する改良材の種類及び配合は、現地土の配合試験を行い決定することから、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要になった場合は別途協議となります。
210	本工事費内訳書	12	浅層混合処理	浅層混合処理で計上しているセメント系固化材(一般軟弱土用フレコン)は、普通ポルトランドセメントおよび高炉セメントB種と同様に、地域単価より単価が高いものと思われます。見積等をとられているのであればご開示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
211	本工事費内訳書	12	浅層混合処理	浅層混合処理について、掘削線は河川護岸にかかったり、地下水が浅い場合は、施工が出来ないと考えられます。その場合は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要になった場合は別途協議となります。
212	本工事費内訳書	12	土砂等運搬	本工事内訳書12頁9行 土砂等運搬について、運搬先での押土、整形等の処理が計上されていません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、必要になった場合は別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
213	本工事費内訳書	13	下層路盤	下層路盤の材料費として、RC-40を計上されておりますが、RC-40のまとまった量の入手が困難な場合、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
214	本工事費内訳書	13	排水構造物工	排水構造物の作業土工において、残土処理が計上されておきませんが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	排水構造物の作業土工については、現場の土量バランスを考慮しています。
215	本工事費内訳書	14	U型側溝	U型側溝において、道路用鉄筋コンクリート側溝 1種 300Aを計上しておりますが、擁壁工計画平面図(1/3)では、鉄筋コンクリートU型側溝U-300Aとなっております。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	擁壁工計画平面図が正です。訂正し本工事内訳書を再掲します。
216	本工事費内訳書	14、15	湧水処理	湧水処理のうち幹線～支線および集水柵の床掘において、「土砂 標準 無し 障害無し」としてBH0.8m3による床掘を計上していますが、掘削幅が狭いため、「土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し」としてBH0.45m3による床掘を計上する必要があると考えます。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
217	本工事費内訳書	14	湧水処理	湧水処理のうち幹線～支線の被覆材投入において、「コンクリート用砕石 粒径25～5mm 粗骨材」を計上していますが、見積等をとられているのであればご開示願います。	回答No.1を参照して下さい。
218	本工事費内訳書	15、16	箱型マンホール	河川吐出接続柵に計上している箱型マンホールについて、見積等をとられているのであれば開示願います。また、標準断面図・柵蓋の有無、仕様についてご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。また、標準断面図・柵蓋の有無、仕様については、回答No.77を参照して下さい。
219	本工事費内訳書	17	沈砂池越流柵	沈砂池越流柵に計上している箱型マンホールについて、見積等をとられているのであれば開示願います。また、標準断面図・柵蓋の有無、仕様についてご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。また、標準断面図・柵蓋の有無、仕様については、回答No.78を参照して下さい。
220	本工事費内訳書	18	浅層混合処理	浅層混合処理について、実際に施工する改良材の種類及び配合は、現地土の配合試験を行い決定することから、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
221	本工事費内訳書	18	畦畔築立	畦畔築立に使用する土砂が計上されていないと考えられますが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	遮蔽土での施工を想定しています。
222	本工事費内訳書	19	支線道路工	支線道路工に使用する土砂が計上されていないと考えられますが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	再生資材および遮蔽土での施工を想定しています。
223	本工事費内訳書	21	排水調節器	排水調節器(調節蓋含む)の仕様について、ご教示願います。	福島県土地改良事業標準設計図を参照してください。
224	本工事費内訳書	22	遠心ボックスカルバート	遠心ボックスカルバートφ1000およびBFBOX.C400の代価表において、床掘・埋戻し等の作業土工および基礎工が計上されておられません。設計変更として考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	メートルあたりの単価の中に、施工に必要な全ての工種の単価が計上されています。
225	本工事費内訳書	22	遠心ボックスカルバート	遠心ボックスカルバートとしてCSB I 型 φ 1000計上されておりますが、見積等をとられているのであればご開示願います。	回答No.1を参照して下さい。
226	本工事費内訳書	24	表層(車道・路肩部)	表層工の材料として、再生密粒度アスコン(20F)を計上しておりますが、見積等をとられているのであればご開示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
227	本工事費内訳書	24	U型側溝	再生資材化ヤードの排水側溝において、内訳書では道路用鉄筋コンクリート側溝1種300Bを計上していますが、設計図の内、再生資材化ヤード平面図では、道路用鉄筋コンクリート側溝3種300A(図名称はU-300B)となっております。どちらが正しいのか、ご教示願います。また、作業土工が計上されておられません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
228	本工事費内訳書	24	蓋版	再生資材化ヤードの排水側溝蓋において、鉄筋コンクリートU形用ふた2種300が計上されておりますが、道路用側溝に掛ける蓋のため、道路用鉄筋コンクリート側溝3種が正しいと思われる、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
229	本工事費内訳書	25	搬入積込運搬	再生資材化ヤードの復旧土の搬入積込運搬を計上されていますが、運搬距離がL=2kmと長泥地区内からの運搬を想定しています。飯舘村内のストックヤードから移送する遮蔽土は、全量を土工(遮蔽土)に使用するため、別途、飯舘村村内のストックヤードからの運搬費を計上する必要があります。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
230	本工事費内訳書	26	遮水シート	遮水シートの運搬処分については、計上されておりませんが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
231	本工事費内訳書	29	土砂等運搬	土砂等運搬において、土砂の積込みが計上されておりませんが、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	直接掘削積込みのため計上していません。
232	本工事費内訳書	32	大型土のう製作・設置撤去	大型土のう製作・設置撤去において、中詰め土が計上されておりません。中詰め土は、購入土・遮蔽土・現地発生土等何を使用するのか、ご教示願います。	製作済みの大型土のう袋の使用を想定しています。訂正し、本工事内訳書を再掲します。
233	本工事費内訳書	32	土木安定シート撤去	土木安定シート及びジオテキシートの撤去後の処理が計上されておりませんが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
234	本工事費内訳書	33	復旧土工	復旧土工について、残土運搬・処理工が計上されておりませんが、変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
235	本工事費内訳書	35	土砂等運搬	土砂等運搬において1.4m3バックホウによる掘削を計上していますが、土量・運搬経路・重機の運搬組立解体から判断して、現実的ではないと考えられますが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	1工事当たりの取扱い土量数量から1.4m3バックホウを選定しています。
236	本工事内訳書	37、38	テント基礎・土間撤去	テント基礎・土間撤去において、構造物取壊しが計上されておりますが、取壊し後の運搬が計上されておりません。設計変更として考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	取壊し後の運搬については契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
237	本工事費内訳書	39	路体(築堤)盛土・埋戻	道路盛土に使用する土砂は、計上されていないと思われます。変更対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	遮蔽土での施工を想定しています。
238	本工事費内訳書	41	仮橋上部設置	仮橋上部設置においては、鋼材費が計上されておりますが、加工費が計上されておられません。設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	契約締結後、必要となった場合は別途協議となります。
239	本工事費内訳書	41	仮橋上部設置	橋脚設置および仮橋基礎撤去の使用機械として、50t吊クローラークレーン・25tラフテレーン等が計上されておりますが、設計・施工計画作成後に設計変更すると考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
240	本工事費内訳書	41	仮橋基礎撤去	仮橋撤去部材の処理が計上されておられません、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	契約締結後、必要となった場合は別途協議となります。
241	本工事費内訳書	42	掘削	掘削において1.4m3バックホウによる掘削を計上していますが、土量・運搬経路・重機の運搬組立解体から判断して、現実的ではないと考えられますが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	回答No.235を参照して下さい。
242	本工事費内訳書	42、43	道路盛土	道路盛土に使用する土砂は、計上されていないと思われます。変更対象と考えてよろしいでしょうか、御教示願います。	回答No.237を参照して下さい。
243	本工事費内訳書	44	掘削	道路盛土に使用する土砂は、計上されていないと思われます。変更対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	回答No.237を参照して下さい。
244	本工事費内訳書	45	路面切削	路面切削において、切削殻の処理が計上されておられません、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	当初計上していません。契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
245	本工事費内訳書	45	舗装打ち換え工	舗装打ち換え工において、既設舗装の撤去・殻処理が計上されておりましたが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.244を参照して下さい。
246	本工事費内訳書	45	切削オーバーレイ工	切削オーバーレイ工において、切削殻の処理が計上されておませんが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.244を参照して下さい。
247	本工事費内訳書	46	掘削	掘削において1.4m3バックホウによる掘削を計上していますが、土量・運搬経路・重機の運搬組立解体から判断して、現実的ではないと考えられますが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.235を参照して下さい。
248	本工事費内訳書	46	置換工	路床置換えにおいて、既設路床の掘削・運搬・処理が計上されておませんが、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	土工で計上しています。
249	本工事内訳書	48	汚泥吸排車による泥水等の運搬	汚泥吸排車による泥水等の運搬について、運搬距離を片道2.0km以下として計上していますが、実際の運搬距離での設計変更を行うものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
250	本工事費内訳書	50	諸経費対象外項目	50頁に諸経費対象外項目は18号内訳書72頁と記載されており、一方463頁の次頁に1頁から5頁まで諸経費対象外が記載されています。これは、50頁の詳細が5ページにわたって記載されているということでしょうか。また、この諸経費対象外項目に対しても、現場説明書7頁19.4)に記載の復興係数は掛かるのでしょうか。ご教示願います。 また、18号内訳書72頁に記載の諸経費対象外項目の内、「テント、機械・電気等設備」の内訳は、特記仕様書末尾の「令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事(当初)(諸経費対象外)」が該当すると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	復興係数については回答No.73を参照して下さい。それ以外については貴見のとおりです。
251	本工事費内訳書	51、53	1号内訳書	仮置場における「上部シート(遮水シート、複合シート)の撤去」および「遮蔽土のう撤去」が計上されておりますが、この数量が変更となる場合、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
252	本工事費内訳書	51、53	1号内訳書	仮置場における作業で、大型土のうの重量測定が計上されていないと思われませんが、設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
253	本工事費内訳書	65	13号内訳書	仮設材・重建設機械の運搬重量および運搬回数に関しては、実際の回数に合わせて設計変更するものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	契約締結後、別途協議となります。
254	本工事費内訳書	126	16.1.2.1タグの取付け	タグの取付けについて、除去土壌等を詰めた大型土のう袋の重量の測定について記載がありません。重量の測定は、設計変更の対象と解釈してよろしいでしょうか。ご教示願います。	回答No.252を参照して下さい。
255	本工事費内訳書	151	79号代価 資材単価	79号代価表に示された「自然分解型張芝」と「竹目串」の仕様等が不明です。単価資料等を検索しても判断が出来ません。見積り等によって算出されていれば内容及び単価を開示していただけないでしょうか。ご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。
256	本工事費内訳書	154	82号代価 資材単価	82号代価に記載されている「合成樹脂網：メッシュタイプ」の2品の単価が物価版や積算資料等には記載がありません。見積り等により算出されていれば内容及び単価を開示していただけないでしょうか。ご教示願います。	入札参加者で、適正に見積もりして下さい。
257	本工事費内訳書	158～ 181	86～109号代価 資材単価	代価表に記載されているガードレール基礎付きL型擁壁 砂質土タイプ(滑面)は、積算資料等に単価が記載されていますが、福島県単価の記載がありません。見積り等により算出されていれば内容及び単価を開示していただけないでしょうか。ご教示願います。	回答No.1を参照して下さい。
258	本工事費内訳書	221～ 233	149～161号代価表	箱型マンホールの設置において、床掘・埋戻等の作業土工が計上されておられません。変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	盛土の施工進捗に合わせて箱型マンホールを設置するため、床掘、埋戻等の作業土工は発生しません。
259	本工事費内訳書	243	171号代価表	敷鉄板賃料において、供用日数が代価名には、「供用180日」と記載されていますが、代価表で用いられている数量は181日、単価は360日以内を計上しています。どちらが正しいのかご教示願います。	181日が正となります。訂正し、代価表を再掲します。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
260	本工事費内訳書	267	195号代価表	WH付排水溝の代価表において、側溝の仕様として排水F(県規格)と記載されていますが、WH付排水溝ではなくNSフリュームおよび排水フリュームを計上しています。どちらが正しいのかご教示願います。	排水フリューム(県規格)で見積もりして下さい。訂正し、代価表を再掲載します。
261	本工事費内訳書	285、286	213,214号代価表	BF組合せ暗渠工の代価表において、側溝の仕様として、組合せ暗渠ではなく、通常のベンチフリュームが計上されています。どちらが正しいのかご教示願います。	ベンチフリュームが正となります。入札参加者において、適正に見積もりして下さい。
262	本工事費内訳書	293～295	221, 223号代価表	U型側溝設置の代価表において、側溝材料(道路用鉄筋コンクリート側溝1種)が計上されておられません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	訂正し、代価表を再掲します。
263	本工事費内訳書	298	226号代価表	BF組合せ暗渠工の代価表において、側溝の仕様として、組合せ暗渠ではなく、通常のベンチフリュームが計上されています。どちらが正しいのかご教示願います。	ベンチフリュームが正となります。入札参加者において、適正に見積もりして下さい。
264	本工事費内訳書	300	228号代価表	敷鉄板賃料において、供用日数が代価名には、「供用180日」と記載されていますが、代価表で用いられている数量は181日、単価は360日以内を計上しています。どちらが正しいのかご教示願います。	回答No.259を参照して下さい。
265	本工事費内訳書	301	229号代価表	「14.1.1.1-(1) 準用 上部シート(遮水シート、複合シート)の撤去」が計上されていますが、積算基準の歩掛と異なっています。考え方について、ご教示願います。68円/m2⇒25円/m2	入札参加者において、適正に見積もりして下さい。
266	本工事費内訳書	302	230号代価表	「遮蔽土の撤去」として、「大型土の工 撤去(作業半径6m以下)」が計上されておりますが、はい作業を伴うと思われるので、積算基準の「13.1.1.14保管物取込・設置)」を準用すべきと考えます。考え方についてご教示願います。	撤去のみを想定しています。
267	本工事費内訳書	304	232号代価表	「保管物の積込(不燃物)」が計上されておりますが、積算基準の「14.1.2.2 保管物(不燃物)の撤去・詰込・詰替」と作業人員と異なっています。考え方について、ご教示願います。	積込のみを想定しています。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
268	本工事費内訳書	311	239号代価表	「遮蔽土のう袋の積み込み」として、「大型土のう工 撤去(作業半径6m以下)」が計上されておりますが、積算基準の「14.1.2.2 保管物(不燃物)の撤去・詰込・詰替」を準用するべきと考えます。考え方についてご教示願います。	回答No.266を参照して下さい。
269	本工事費内訳書	313	241号代価表	「遮蔽土のう袋の定置」として、「大型土のう工 撤去(作業半径6m以下)」が計上されておりますが、積算基準の「13.1.1.14保管物取込・設置」を準用するべきと考えます。考え方についてご教示願います。	定置のみを想定しています。
270	本工事内訳書	375、380	302,307号代価表	基礎コンクリートの打設数量が52.36m <sup>3</sup> 、撤去数量が25.36m <sup>3</sup> と計上されております。どちらが正しいのかご教示願います。	52.36m <sup>3</sup> が正となります。訂正し、代価表を再掲します。
271	本工事費内訳書(諸経費対象外)	2	中層混合処理工	中層混合処理工で計上しているユースタピラー40(超高有機質土用バラ)は、普通ポルトランドセメントおよび高炉セメントB種と同様に、地域単価より単価が高いものと思われます。見積等をとられているのであればご開示願います。	高有機質土用バラで見積して下さい。訂正し、本工事費内訳書を再掲します。
272	本工事費内訳書(諸経費対象外)	4、5	共通仮設費(率計上)および現場管理費(率計上)	建築工事に係る共通仮設費(率計上)および現場管理費(率計上)にも復興係数がかかるものとして考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	現場説明書に記載のとおりです。
273	本工事費内訳書(諸経費対象外)	5	契約保証	契約保証は、本工事全体に必要な額を計上するものと考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	貴見のとおりです。
274	本工事費内訳書(諸経費対象外)	48～50	再生資源化処理施設解体・撤去代価37号～39号	上記の諸経費対象外項目である建築工事の解体撤去工事で、工事内容が記載されておられません。解体撤去まででしょうか、それとも所定の場所までの運搬と荷下ろしまででしょうか。あるいは処分費までを含んでいるのでしょうか。(処分業者はいないので見積もれません。一般的な額を計上し、後で設計変更でしょうか。)ご教示願います。	処分費は含んでいません。処分方法については契約締結後、別途協議となります。
275	代価表	167	95号代価表	「フレキャストL型擁壁H=2.50m」95号代価表において、裏面排水材の0.581m <sup>3</sup> は5.810m <sup>3</sup> でないでしょうか。ご教示願います。	5.810m <sup>3</sup> が正となります。訂正し、代価表を再掲します。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
276	代価表	293、 295	221,223号代価表	221・223号代価表では「U型側溝材料費」が未計上と思われます。ご教示願います。	訂正し、代価表を再掲します。
277	代価表	356	283号代価表	「大型土のう工 製作・設置撤去作業半径6m以下」において、材料費に大型土のう以外の「土のう ポリエチレン製幅48×長62cm」が計上されています。ご教示願います。	材料費を訂正し、代価表を再掲します。
278	内訳書	11	6号内訳書 諸経費対象外項目	6号内訳書の設計業務1式は特別調査と思われます。調査単価をご開示いただけませんか。	回答No.1を参照して下さい。
279	内訳書	12～ 14、48 ～50	1～3、37～39号代価表	各代価表1式は全て特別調査と思われます。調査単価をご開示いただけませんか。	回答No.71を参照して下さい。
280	再生資源化処理 工事要求水準書	P2-8	第4節分別設備	要求水準書には「除去土壌の分別設備の仕様を考慮し、改質材を極力使用しないことを想定している。」とありますが、数量総括表には、12,990t（すべての土量に対し30kg/tを混合）の改質材量が計上されています。つきましては、見積については、数量総括表の数量に準じて計上すればよろしいでしょうか？また、単価については、どのように計上すればよろしいでしょうか？	数量総括表の数量に準じて計上して下さい。 単価については、回答No.1を参照して下さい。
281	再生資源化処理 工事要求水準書	P2-15	第3章、第2節建築工事	「4）大テントについては既存のものを使用し、別添図面の通りとする」とありますが、テント間移送用ベルトコンベアの設置に伴う改造は、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか？	必要となった場合は、契約締結後、別途協議となります。
282	再生資源化処理 工事要求水準書	P2-15	第3章、第2節建築工事	「5）小テントについては位置等詳細を別途協議する。」とありますが、小テントの構造変更（例えば軒高の変更）は設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか？	回答No.145を参照して下さい。

令和2・3・4・5年度飯舘村長泥地区環境再生事業盛土等工事

質問・回答

No.	区分	ページ	条項	質問	回答
283	現場説明書	3	第1章10.3)	材料単価について、物価資料を採用する場合の採用年月をご教示願います。また、価格は2誌(建設物価、積算資料)の平均値と考えてよろしいでしょうか。	回答No.66を参照して下さい。また、入札参加者において適正に見積して下さい。
284	現場説明書	3	第1章10.3)	機械単価(損料)について、採用年度をご教示願います。	回答No.67を参照して下さい。
285	本工事費内訳書	6、8、9、28、34頁(本体工事)		耐候性大型土のう袋 φ1100 2重内袋 ポリエチレン製内袋(3年対応(耐候性試験900時間対応))の価格をご提示願います。	回答No.71を参照して下さい。
286	本工事費内訳書	50頁(本体工事)	一般管理費等	一般管理費率の契約保証の方法による補正值(%)は0.04(金銭的保証を必要とする場合)と考えてよろしいでしょうか。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
287	本工事費内訳書	50頁(本体工事)	一般管理費等	一般管理費率の前払金支出割合による補正係数は1.00と考えてよろしいでしょうか。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。
288	代価表	47頁(諸経費対象外)	36号代価表	軟質塩化ビニルシート 厚1.5mmの価格は物価資料によると考えてよろしいでしょうか。特別調査の場合は価格をご提示願います。	入札参加者において、適正に見積をして下さい。